

令和3年5月21日

白鳥学園那珂市立瓜連中学校保護者 様

白鳥学園那珂市立瓜連中学校長 長山 達也

iPadの持ち帰りと動作確認について

平素より、本学園及び本校の教育活動にご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、国では、「子供たちへの1人1台端末と高速で大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多彩な子供たちの資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する」ことを目指し、GIGAスクール構想を推進しているところです。那珂市ではこれを受け、児童・生徒に1人1台タブレットを用意し、オンライン学習を行っていく準備をしているところです。

今回は、本日生徒が持ち帰ったiPadの動作確認と同意書への記入をお願いいたします。動作確認は、那珂市教育委員会が推奨している「学びポケット」と「ドリルパーク」及び「スカイメニュー」を活用してお願いいたします。なお、複数のiPadで「ドリルパーク」がインストールされていない機体が確認できています。現在、業者に問い合わせ、インストールの手続きを行っておりますので、しばらくお待ちください。

1 持ち帰るもの

- タブレット本体・保護シール・タッチペン(保護シールはご家庭で貼り付けてください。)
- 関連文書7枚
 - ◎ タブレット本体及びタッチペンは授業で使用するもので、5月24日(月)に返却をお願いいたします。
 - ◎ 同意書の締め切りは5月31日(月)までとなっております。
 - ◎ 『iPad活用のルール』について(中学生)の裏面に保護者のチェックと氏名を記入していただく箇所がございます。記入の上、同意書と一緒に提出をお願いいたします。

2 動作確認について

- ご家庭のWi-Fiに接続し、インターネット機能が使えるか確認する。
(別紙「Wi-Fiの接続方法」参照)
- 「学びポケット」にログインする。
- 「ドリルパーク」にログインして、問題を解く。
- 「スカイメニュー」にログインする。

3 「学びポケット」とは

- 端末(パソコンやスマートフォン、タブレット等)にアプリケーションソフトを入れることなく、インターネットにつながることができれば、どこでも利用可能である。
- どのような端末、ブラウザにも対応している。
- 文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に対応しており、安心安全に利用するために、様々なセキュリティ対策を施してある。
- 様々なデジタル教材を使用することができる。
- 児童・生徒1人1人にユーザーIDとパスワードが設定され、自分のペースでデジタル教材に取り組むことができる。

4 「ドリルパーク」とは

- ベーシックは「基礎・基本」、パワーアップは「思考力・判断力・表現力」に対応しており、個々の理解度に応じた、きめ細やかな難易度設定が自分でできる。
- 小学校1学年から9学年までの問題が収録されているので、当該学年以外の問題を解くことができ、苦手な分野の克服や予習などにも役立てることができる。

5 「スカイメニュー」とは

- タブレット端末のカメラの活用や教材ファイルの活用などが、学習の中で使いやすいように工夫されている。
- 発表ノートを使うことで、調べたことや自分の考えを個人でまとめたり、共同的な活動で活用したりできる。
- 記載できる情報量を制限することで、情報を整理する力を身につけながら、要点を絞り込んだ資料が作成できる。
- インターネット接続環境があれば全ての機能が利用できるのも、家庭学習でも活用することができる。